

園芸市場情報

令和7年1月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発 行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住 所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電 話：03-5492-5416・5407
F A X：03-5492-5407

1月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を大幅に上回るか！

果実類は、入荷量は前年をかなり下回り、相場は前年をかなり上回るか！

花 き は、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年並か！

< 今月の写真 >

* 令和7年「初市」 *

1/4(土)は切花の初市、1/5(日)は青果の初市が開かれ、今年も花き、青果ともに「宝船」のセリからスタートしました。

花き棟、(株)大田花きの売場では、商売繁盛の神様になぞらえた「恵比壽丸」「大黒丸」の2艘がセリにかけられました。

青果棟、東京青果(株)の売場では、マンモス競売場にて、社長のあいさつ、卸売業者・仲卸業者等関係者による手締めのもと、特大2艘、大5艘の宝船と超促成栽培さくらんぼのセリが行われました。



左上：青果の宝船(特大) / 右下：花きの宝船(恵比壽丸)

C O N T E N T S (目次)

I 青果情報	1 頁
12月（中旬まで）の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
1月の見通し	
今月の青果物 特集「なばな」	
II 花き（切花）情報	6 頁
12月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）	
1月の見通し（ストック、カラー）	
11月の入荷量と単価の経過 <<確定値>>	
III やっちゃば閑話	7 頁
「お雑煮用の小松菜が育たない!？」	
IV 首都圏掲示板	8 頁
「千葉県産地活性化・推進会議（さつまいも・シルクスイート）の開催」	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：±3%未満
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：±3～6%未満
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：±6～16%未満
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 11月下旬～12月中旬までの経過

気 象	11月下旬は、数日の周期で天気が変わり、沖縄・奄美を除いた全域で降水量は平年を大幅に上回った。平均気温は、北日本、東日本では平年を上回ったが、西日本、沖縄・奄美では平年を下回った。日照時間は、東日本及び西日本の日本海側で短く、その他の地域では平年より長くなった。 12月に入ると、日本付近は西高東低の冬型の気圧配置が続きやすかったため、降水量は、東日本日本海側及び北日本日本海側で多くなったが、それ以外の地域では記録的な少なさとなった。気温は、全国的に平年を0.5℃以上下回る地点が多かった。日照時間は、北海道、東日本太平洋側、九州地方で長くなり、北海道から中国地方までの日本海側で短くなった。特に降雪のあった北海道、東北、北陸地方の日本海側で顕著だった。
-----	--

野菜類

入荷量	は種・定植期の高温乾燥や10～11月の曇雨天により、生育不良・停滞傾向となっていた。加えて、主産地となる東日本太平洋側及び西日本の降水量が著しく少なく、干ばつ傾向となったこと、平均気温は12月中旬に平年を下回ったこと等から小玉・細物での入荷が目立った。そのような中で「はくさい」は安定して数量を確保でき、量販店からの引き合いも強かった。また、「ねぎ」「たまねぎ」は作柄が不良だったものの、前年がそれ以上に不作だったため、前年を上回る入荷量となった。 野菜全体では11月下旬から12月中旬までの入荷量は109,280t（前年比95.1%）と前年をやや下回った。
相 場	小玉・細物傾向となり、歩留まりが低下したことから加工業務筋からの引き合いが強まり、単価が押し上げられ、「だいこん」「はくさい」「キャベツ類」「レタス類」をはじめ、多くの品目で前年を上回った。 野菜全体では、11月下旬から12月中旬までの価格は324円/kg（前年比131.9%）と前年を大幅に上回った。

果実類

入荷量	「みかん類」「いちご類」「りんご類」を中心に入荷した。 「みかん類」は普通みかんに切り替わり、静岡から入荷した。夏場の高温が尾を引き、不作傾向で入荷は前年を大幅に下回った。「いちご類」は低温により入荷が前年をかなり下回った。「りんご類」は前年並の入荷となった。 果実全体では、中心品目の入荷量が少なかったことにより、11月下旬から12月中旬までの入荷量は38,289t（前年比92.0%）と前年をかなり下回った。
相 場	中心品目である「みかん類」は前年を大幅に上回り、「いちご類」は前年並となった。「りんご類」は引き合い強く前年をかなり上回る相場となった。 果実全体では、11月下旬から12月中旬までの価格は561円/kg（前年比114.8%）と前年をかなり上回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2024年11月下旬～12月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品 目	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年21日・前年21日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	38,077	99.5	318	132.8	35,602	94.1	321	132.7	35,601	91.6	332	130.6	109,280	95.1	324	131.9
うち外国産	429	82.2	509	129.2	456	70.4	486	136.6	541	65.4	465	149.5	1,425	71.4	485	139.7
果実総量	14,050	109.0	489	116.5	11,962	86.9	558	117.5	12,278	82.1	636	111.3	38,290	92.0	558	113.2
うち外国産	744	90.3	301	110.5	706	102.2	294	101.5	703	87.3	292	107.7	2,153	92.8	296	106.7

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品 目 (野 菜)	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,544	95.3	116	172.0	3,162	95.3	106	157.7	3,255	94.8	110	159.5	9,961	95.1	111	163.4
にんじん	2,165	86.4	179	111.9	2,200	83.2	174	126.9	2,402	92.8	177	132.3	6,767	87.5	177	123.2
はくさい	6,399	113.7	72	183.8	5,534	106.0	66	168.4	5,288	126.5	76	160.8	17,220	114.6	71	172.1
キャベツ類	3,885	81.6	207	229.9	3,502	76.4	189	221.5	3,272	74.3	231	273.2	10,660	77.5	209	240.4
ほうれんそう	592	114.3	538	122.1	514	99.2	597	137.2	442	75.7	603	136.1	1,549	95.5	576	131.0
ねぎ	1,721	110.1	452	99.6	1,562	96.3	442	110.6	1,718	100.3	439	124.2	5,002	102.1	445	110.9
レタス類	1,836	98.6	344	168.6	1,758	96.7	404	179.1	1,793	88.5	397	161.1	5,387	94.4	382	168.7
きゅうり	1,248	78.8	580	163.1	1,271	91.3	558	156.7	1,194	83.3	542	138.0	3,713	84.2	560	152.3
なす	464	92.9	571	135.6	354	79.7	615	140.7	316	66.8	720	174.9	1,135	80.0	626	148.1
トマト	899	75.9	1,008	190.2	955	72.8	749	150.4	1,084	68.7	565	132.3	2,938	72.1	760	158.5
ピーマン	519	72.6	787	222.9	554	93.5	801	213.7	458	75.8	770	184.7	1,531	80.1	787	207.1
さといも	253	95.2	329	105.3	282	93.9	352	108.1	488	93.8	378	105.2	1,022	94.2	359	105.9
ばれいしょ類	2,405	108.9	141	117.6	2,225	95.6	159	127.5	2,462	101.6	179	154.0	7,092	101.9	160	133.0
たまねぎ	3,065	141.1	138	70.6	2,794	115.8	144	73.8	2,652	115.7	145	74.7	8,511	123.8	142	72.9
生しいたけ	261	108.6	1,051	99.5	231	110.0	1,062	97.7	236	108.0	1,098	101.3	729	108.9	1,070	99.5
かぼちゃ	602	124.8	259	89.4	697	126.2	316	104.1	805	83.8	313	121.0	2,104	105.4	298	107.2
かんしょ	1,086	102.5	289	113.2	1,123	91.1	284	114.1	1,270	100.5	297	115.3	3,479	97.8	290	114.4
かぶ	496	103.2	151	131.6	511	99.5	146	127.0	441	86.6	151	133.0	1,448	96.3	149	130.5
ごぼう	255	104.1	346	143.4	191	58.5	384	170.4	198	73.7	491	162.8	644	76.7	402	158.0
こまつ菜	399	110.0	422	184.0	405	119.9	409	163.7	343	89.2	436	161.1	1,148	105.7	422	168.4
こねぎ	113	88.1	1,496	181.0	98	79.3	1,605	189.7	106	84.8	1,642	173.6	316	84.1	1,578	180.9
糸みつば	37	122.9	547	118.0	35	112.1	592	106.5	36	104.6	688	101.9	108	112.8	608	106.8
しゅんぎく	96	94.7	721	130.4	91	90.2	711	134.7	79	76.4	960	172.5	266	87.0	788	144.4
にら	207	98.3	1,121	131.9	165	86.2	1,060	112.0	169	88.6	1,139	118.5	541	91.3	1,108	120.8
セルリー	168	78.2	407	179.3	151	72.8	386	177.1	164	78.6	352	158.7	483	76.5	382	171.7
カリフラワー	162	80.1	253	133.8	142	66.8	299	156.6	96	30.1	411	236.4	401	54.5	307	167.9
ブロッコリー	1,135	93.2	474	133.7	1,098	100.8	497	134.0	843	56.2	592	184.1	3,075	80.8	514	148.6
サラダな	18	97.6	631	131.8	16	84.5	685	146.1	17	89.9	707	146.6	51	90.5	674	141.4
パセリ	10	83.3	3,034	193.1	9	70.1	2,549	161.6	11	68.1	2,934	164.2	30	73.3	2,851	172.3
チンゲンサイ	121	105.6	390	132.4	114	106.4	385	130.4	103	98.4	380	130.3	338	103.6	385	131.1
ミニトマト	418	82.5	1,135	160.2	463	77.3	962	150.8	460	67.7	853	149.6	1,341	75.2	979	154.8
いんげん	50	74.9	1,063	129.9	30	53.0	1,403	160.6	32	53.2	1,519	160.2	112	61.0	1,285	146.3
えだまめ	8	84.3	1,305	104.1	8	156.1	1,401	109.7	5	120.9	1,663	96.0	21	110.9	1,429	104.3
やまといも	43	122.5	668	92.6	36	103.1	662	96.2	37	96.8	676	98.1	116	107.2	669	95.6
根しょうが	50	97.5	675	121.2	39	83.2	698	121.3	38	80.1	733	126.4	128	87.2	700	122.6
マッシュルーム	40	111.7	1,180	104.9	39	111.5	1,196	103.1	38	110.5	1,315	107.9	117	111.2	1,229	105.3

品目 (果実)	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	8,022	110.4	375	125.3	6,777	79.6	385	125.5	7,235	77.6	416	124.1	22,035	87.8	392	124.2
(早生みかん)	7,924	110.6	376	125.4	6,054	81.4	378	123.7	3,523	102.2	387	120.4	17,501	97.0	379	123.7
(普通みかん)	55	68.9	321	102.6	702	65.3	451	142.2	3,710	63.2	444	129.3	4,467	63.6	443	130.8
かんきつ類	411	101.1	562	92.4	595	86.7	645	99.6	832	92.7	652	112.4	1,838	92.3	630	103.4
りんご類	2,138	102.8	475	112.3	1,725	96.9	485	111.0	1,637	97.7	498	111.9	5,501	99.4	485	111.7
(ふじ)	1,675	100.0	474	114.0	1,333	93.7	472	113.0	1,254	99.4	488	114.1	4,262	97.8	477	113.7
その他りんご	203	144.0	503	96.8	205	134.9	569	96.3	200	102.1	567	101.6	607	124.4	546	98.0
いちご類	415	144.8	2,316	93.6	583	109.5	2,355	96.1	738	68.2	2,603	107.5	1,736	91.3	2,451	100.6
(とちおとめ)	59	85.5	2,257	97.2	94	69.6	2,282	98.7	131	47.4	2,474	105.1	284	59.1	2,365	101.2
とちあいか	266	-	2,200	-	320	-	2,254	-	377	-	2,509	-	963	-	2,339	-
(あまおう)	38	142.2	2,664	85.9	63	97.9	2,505	86.3	69	41.6	2,610	97.7	170	66.2	2,583	93.1
その他いちご	29	17.4	2,601	109.7	67	22.9	2,592	109.8	98	19.2	2,905	123.7	195	20.0	2,751	116.8
メロン類	133	88.6	1,159	123.0	144	83.3	1,283	116.7	162	85.2	1,367	126.6	439	85.5	1,276	122.0
(アールスメロン)	114	90.1	1,227	123.9	115	91.4	1,387	113.4	120	95.3	1,545	125.7	350	92.3	1,389	121.1
すいか類	46	109.2	309	118.9	16	40.7	330	117.0	31	62.1	377	121.7	94	70.9	335	117.4
ぶどう類	196	149.3	1,932	94.3	155	121.9	2,117	91.6	192	119.5	2,205	90.9	543	129.6	2,081	91.6
(シャインマスカット)	148	161.3	2,166	89.0	124	120.2	2,399	91.6	158	120.4	2,491	90.2	429	131.9	2,353	89.7
その他ぶどう	39	118.6	1,055	105.9	29	127.5	894	92.6	33	114.4	809	89.1	100	119.6	928	96.9
かき類	1,673	111.5	376	106.7	1,021	101.5	385	109.7	483	102.2	439	106.2	3,177	106.7	389	107.4
ラ・フランス	255	178.8	384	76.7	199	248.4	393	73.2	141	336.8	382	73.8	595	224.9	386	75.2

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,091	87.5	119	177.0	2,043	94.5	107	160.7	1,928	92.9	111	160.4	6,062	91.5	113	166.2
にんじん	1,634	78.3	181	110.8	1,882	84.0	172	125.8	2,009	93.1	165	126.7	5,525	85.2	172	120.2
キャベツ類	1,450	68.2	229	235.3	1,252	77.9	202	219.3	866	57.4	213	253.8	3,568	68.1	216	234.7
ほうれんそう	19	62.1	462	121.6	21	75.4	508	141.9	20	52.6	516	147.7	59	62.2	496	137.3
ねぎ	99	59.0	533	102.8	201	77.2	493	107.0	301	94.3	478	119.9	602	80.4	492	110.0
レタス類	34	57.2	574	232.4	50	50.6	532	224.0	66	64.2	512	179.9	149	57.4	532	206.3
きゅうり	156	85.7	580	164.4	229	119.9	541	148.7	207	88.1	532	134.4	592	97.4	548	147.0
なす	2	108.3	629	149.0	1	146.2	658	125.3	1	137.2	781	148.7	5	126.1	683	143.1
トマト	81	63.7	874	180.4	70	58.2	700	154.2	47	41.5	548	144.5	198	54.9	736	166.6
ピーマン	5	105.4	842	144.1	3	69.4	946	160.1	2	47.6	1,061	190.5	10	73.8	923	160.0
さといも	11	94.4	371	112.5	16	100.6	323	114.2	19	81.3	346	115.0	45	90.2	344	114.0
かんしよ	530	99.4	279	113.6	526	87.4	270	115.0	548	97.0	270	118.5	1,604	94.4	273	115.7
かぶ	383	101.8	151	133.8	401	98.7	144	126.1	357	81.8	147	133.9	1,142	93.6	147	131.3
こまつ菜	10	60.3	390	158.8	14	80.0	345	132.3	11	57.0	367	143.1	35	65.6	365	143.4
しゅんぎく	23	78.1	752	133.6	27	81.2	745	137.4	27	66.8	970	173.7	76	74.7	825	148.8
サラダな	10	110.8	568	129.5	8	93.4	656	152.8	9	113.8	674	143.3	27	105.6	630	141.6
パセリ	6	80.5	2,943	200.9	6	65.3	2,460	176.5	6	64.0	3,094	190.5	18	69.3	2,849	189.7
ミニトマト	61	97.3	856	124.6	66	107.2	831	128.4	52	79.6	786	129.2	179	94.4	826	127.8
いんげん	4	73.6	1,136	136.6	1	72.9	1,377	159.9	0	23.4	1,517	200.6	6	67.0	1,196	144.6
やまといも	23	115.6	694	100.3	20	94.2	679	103.2	23	97.0	679	104.5	66	101.8	684	102.8

品目 (果実)	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
いちご類	0	26.3	2,833	106.5	4	159.6	2,161	95.9	10	107.7	2,428	106.6	15	114.0	2,357	102.8
(とちおとめ)	0	858.3	2,164	122.7	4	168.1	2,103	98.3	8	115.5	2,422	109.0	12	128.8	2,322	105.4
メロン類	2	118.4	650	91.3	2	98.7	790	100.0	1	72.8	903	111.0	5	96.1	763	98.8
(アールスメロン)	2	114.1	662	92.8	1	97.4	792	100.2	1	71.2	910	111.9	5	93.7	771	99.8

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。ーは数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料:東京青果物情報センター速報

2 1月の見通し

野 菜

11～12月にかけて高めの相場で推移した品目が多く、「はくさい」「キャベツ類」など早めに収穫し出荷する動きが顕著であった。その分、1～2月については端境が生じる可能性がある。

太平洋側での干ばつ傾向や12月の低温の影響により、露地野菜を中心に入荷量の減少が見込まれる。また、果菜類についても夏季の高温の影響が残っており、収量は平年を下回る見通しとなっている。一方、「ねぎ」「ほうれんそう」は生育順調で比較的安定した入荷量が見込まれる。

野菜全体では、入荷量は前年並で平年をやや下回り、価格は前年及び平年を大幅に上回る見込み。

果 実

「みかん類」「りんご類」「いちご類」を中心に入荷する。

「みかん類」は静岡県産がメインとなるが、不作傾向につき少ない出回りが続き、中晩柑類も同様の傾向が予想される。

「いちご類」は栃木県産の本格的な増量は1月下旬以降となる見込み。

「干し柿」については長野県産「市田柿」が大玉傾向で乾きが遅く、年内出荷が少なかったが、その分、1月の入荷量は多くなることが見込まれる。

果実全体では、入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。

品 目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備 考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	↘↘	↑↑	↑↑	主産県は千葉県、神奈川県。年内の干ばつの影響で細物傾向となり、2L以上のサイズでの出荷が少なく、全体の入荷量は前年並で平年をかなり下回る見込み。
にんじん	↘↘	↓↓↓	↑↑	↑↑	主産県は千葉県、埼玉県。出回りが少ないことから早期収穫する動きがある。また、前年に比べ寒く、降霜により葉が弱っていることから、干ばつも相まって肥大は進まず、機械掘りの進捗も遅くなることから、入荷量は前年をかなり下回り、平年を大幅に下回る見込み。
キャベツ類	↘↘	↘↘	↑↑	↑↑	主産県は愛知県、千葉県、神奈川県。各産地干ばつの影響で生育が停滞しており、高値から無理に畑に置かず収獲し小玉傾向での出荷となっている。1月は中旬ごろから数量が回復すると予想されるが、月全体では前年・平年をかなり下回る入荷量を見込む。
ねぎ	⇒	↘↘	⇒	↗	主産地は千葉県、茨城県、埼玉県。生育の遅れから年内は出荷数量が少なかったが、1月以降は出荷できる生産者も増えてくる見込み。ただし、気温も低く、細物傾向となっており、入荷量は前年並で平年をかなり下回る見込み。
きゅうり	⇒	↘	↗	↗↗	主産地は宮崎県、千葉県、高知県。各産地、生育は順調だが、根張りが悪く、寒波等の影響次第で大きく減少に転じるおそれがある。入荷量は前年並で平年をやや下回る見込み。
トマト	↘↘	↓↓↓	↑↑	↗↗	主産県は熊本県、栃木県、愛知県。1月は10～11月の曇天による着果不良から回復し、中下旬に入荷量が落ち着く見込みだが、前年より作柄は悪く、着果のバラつきや黄化葉巻病の発生等から入荷量は前年をかなり、平年を大幅に下回る見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6～15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3～5%	↑↑, ↓↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

なばな

主要産地のなばなの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2023年度1月入荷量	2023年度1月シェア率
千葉	157 t	67.6 %
徳島	12 t	5.1 %
香川	30 t	12.9 %
茨城	1 t	0.6 %

今後の競合産地の動向は？

令和5年産の東京都中央卸売市場の年間入荷量シェアは、1位千葉県(68%)、2位香川県(10%)、3位徳島県(6%)と、千葉県が約7割を占めています。千葉県産は花芽を食するものがほとんどで、これは農林水産統計上は「なばな(主として花を食するもの)」とされています。

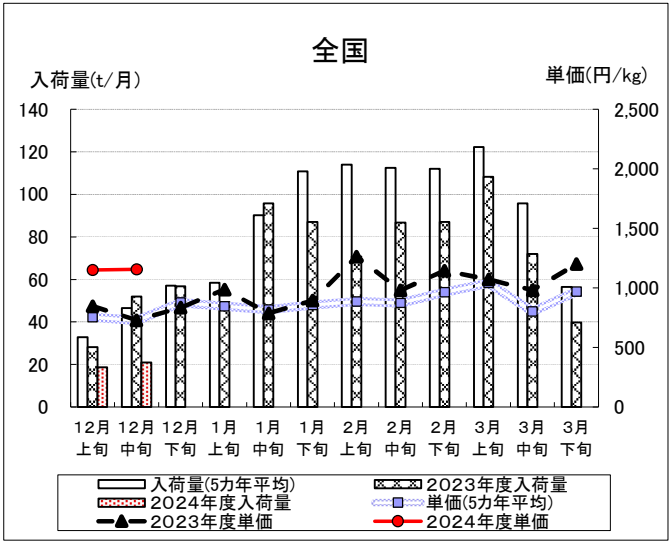
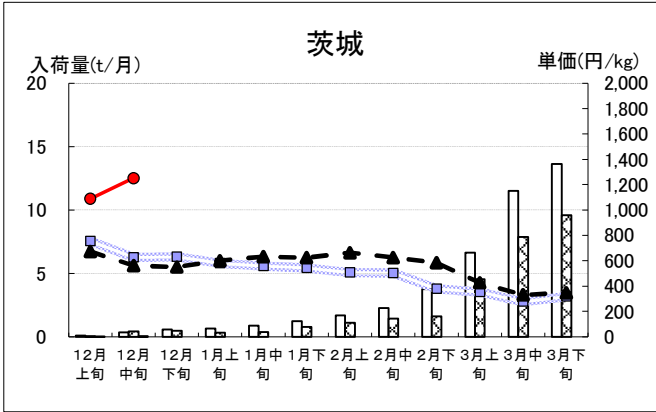
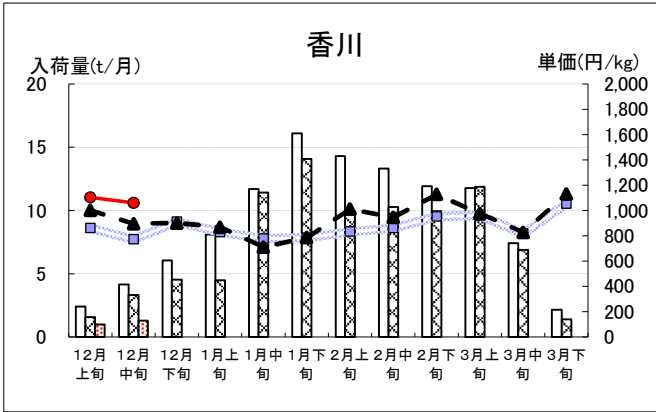
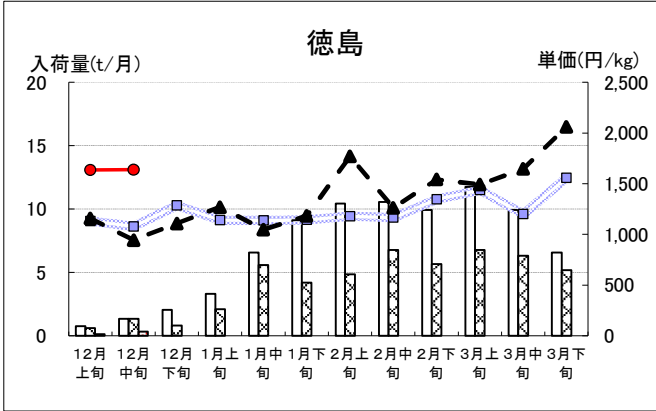
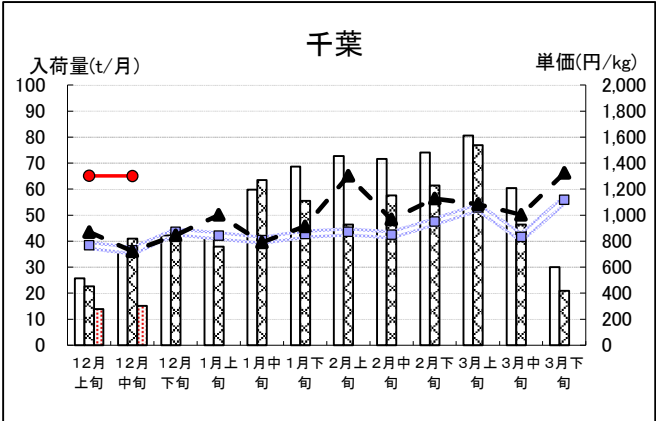
また、「なばな(主として葉茎を食するもの)」については、農林水産統計によると、生産量1位は三重県、2位東京都、3位新潟県となっており、「三重なばな」、「のらぼうな(江戸東京野菜)」等のブランド化がなされています。

千葉県産のなばなは10月下旬から4月まで出荷されています。束の形を整え、紙で巻く「人形巻き」が伝統的な荷姿ですが、技術や時間を要するため、新規参入や規模拡大の制限要因にもなっています。近年は人形巻きに加え、パック、袋、バラ出荷など様々な形態での出荷が行われています。

なばなはひな祭り(3月3日)が最大の需要期となっており、東京都中央卸売市場の入荷量もこの時期がピークとなっています。千葉県内の産地でも、需要期への安定出荷を目指し、は種時期を遅らせる動きがあります。

今年度作の千葉県産の作柄は、気象条件により生育の遅速は多少ありましたが、今後はおおむね順調に出荷が行われる見込みです。

1月入荷予測	240t(前年比99.6%、平年比99.0%)		
1月価格予測	800円(前年比102.1%、平年比95.4%)		
1月市況予測	(上旬) 弱保合 ⇓	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 保合 ⇒



Ⅱ 花き(切花)情報

12月(中旬)までの経過

猛暑等の影響による生育遅延で、各産地からの入荷がまとまらず、婚礼、クリスマス向けイベント等需要がある中で、相場は11月下旬をピークに値上がりし、12月上旬から下がり基調となった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経 過
入荷量	11月下旬は前年並、12月上中旬は前年をやや下回った。
相場	11月下旬、12月上旬は前年をかなり上回る相場展開となり、12月中旬は前年を大幅に上回った。
動向	コロナ禍以降、品薄単価高が状態化しているところに、夏の猛暑の影響による品薄、需要高により、11月下旬から12月中旬までの平均単価は90円を越える相場展開となった。

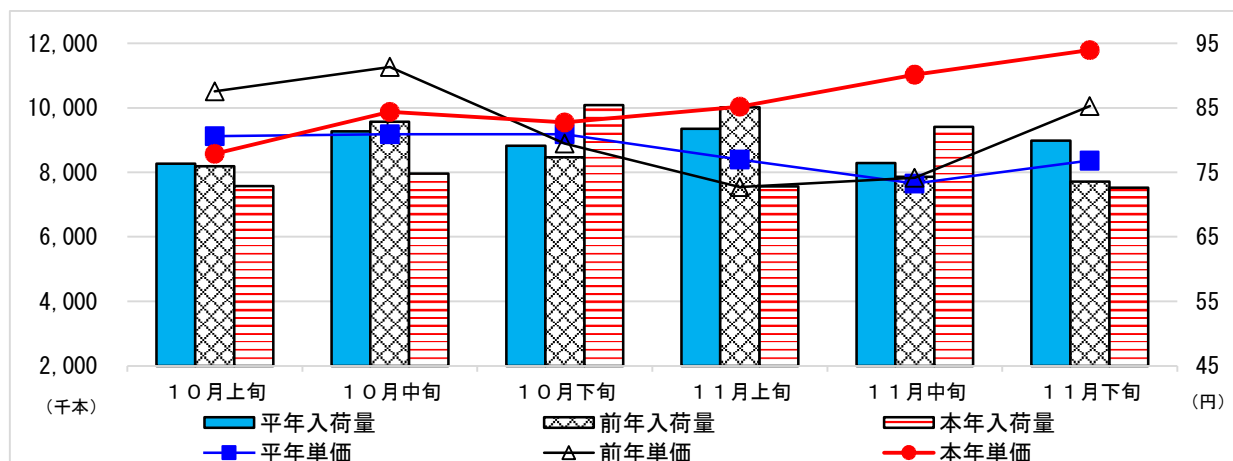
品目別経過

品目	経 過
バラ	(株)世田谷花き 入荷少なく、赤中心に強い相場となった。特にスプレーは品薄高となった。
ストック	(株)フラワーオークションジャパン 夏場の猛暑の影響により入荷量が少なく、上位等級中心に高値で推移した。
スイセン	(株)大田花き 例年より2週間ほど遅れており、中旬まで数量増加せず、堅調な取引となった。

1月の見通し

品目	見 通 し
ストック	(株)大田花き 各産地、年末の出遅れた分などあり、徐々に数量増加する見込み。 寒さも増して、品質良いものが増えてくる見込み。
カラー	(株)大田花き 湿地性は千葉、愛知共に増加していく。 畑地性は千葉、福岡で各色作付けあるが、出回り量は多くない見込み。輸入品の入荷は、ほぼない見通し。

11月の入荷量と単価の経過<確定値>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ら ゃ ば 閑 話

「お雑煮用の小松菜が育たない!？」

年が改まり、令和7年となりました。本年もよろしくお願いします。

いきなりですが、皆様のお宅のお雑煮、具材は何ですか？拙宅は鰹節、醤油の出汁に小松菜と鳴門巻き、ゆず皮、角餅のみです。近隣の家々では鶏肉も入るとか入らないとか。

さて、令和6年の秋冬作、県内産地で猛暑や大雨、病虫害の影響による様々な品目の作柄不良、出荷遅延の発生がありました。私の家では背戸畑にて家で食べる野菜を栽培していますが、令和6年秋冬は非常に難儀しました。キャベツは結球遅れと急な寒さで育たず、ブロッコリー・カリフラワーは出蕾が遅れ、ほうれんそう・小松菜も育たず…遅れて被覆し、お雑煮にはなんとか間に合う、といった具合でした。

今年は冷夏になるか、猛暑になるか、まだまだ半年以上先のことですが、ここ近年の動きをみるところ、病虫害防除の準備だけでなく、低温、水害、湿害、雹害、暑熱対策等、出来ることは前々から準備するに越したことは無さそうです。

猛暑に関連するところでは、12月半ば、関西圏量販店における千葉県フェアの実施状況確認に大阪へ赴いた際、現地市場関係者から興味深い話を聞きました。

- ・猛暑の影響は、千葉県・関東のみならず、特に九州等西南暖地での影響が大きい。
- ・西日本はそもそも東日本より夏場の気温が高く、影響も大きかった。
- ・特に西日本産地の葉物野菜、かんきつ類、いちごの入荷量が各段に落ち込んでいる。
- ・関西市場は、今後ますます東海以東、関東・東北産地に頼ることになる可能性高い。

…話し上手な市場関係者から大阪弁で伺った為か、何だか妙に納得!?してしまいました。

市場関係者からは更に、「関西にも需要があることを念頭に、関東産地、千葉県には、更なる生産拡大、生産維持に努めていただきたい。」との話も挙がりました。

失礼を承知で言うところ、商売上手、話上手な関西の市場関係者の話ですから、話半分とまではいかないにせよ、6～7割として捉えたとしても、全国を巻き込む青果物流の転機にきているのかもしれません。

(チーバくんの鼻の先)

Ⅳ 首都圏 掲 示 板



千葉県産地育成・活性化推進会議（かんしょ・シルクスイート）を開催

令和6年12月20日、首都圏マーケティングセンター主催による「千葉県産地育成・活性化推進会議（かんしょ・シルクスイート）」を開催しました。

「シルクスイート」は、甘く滑らかな食味で人気が高く、本県では年内出荷の主力品種として生産され、市場からも高い評価を得ていますが、県外産地の新規参入や、異常気象による生理障害の発生など、本県産が引き続き高評価を得るには、生産面、販売面ともに更なる努力が必要です。

会議では、県内外の主産地の入荷品を比較・確認するとともに、販売情勢や産地が取り組むべき課題などについて意見交換を行いました。会議結果は関係者で共有し、今後の産地支援に役立てていきます。



県内外の市場入荷品の品質調査



市場関係者との意見交換



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やＪＡ全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先：nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。